

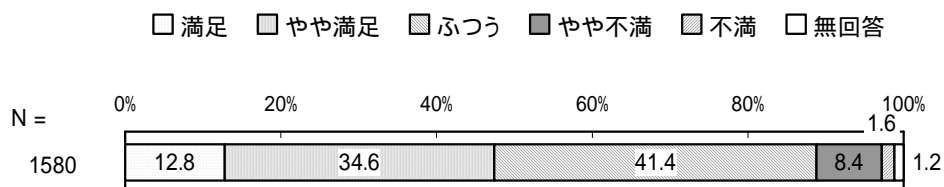
2 産業・観光

2 - 1 川越市の観光への満足度

“満足”が47.4%

問5 あなたは、川越市の観光について、どのように感じていますか。次の中から1つ選んでください。(は1つ)

図2 - 1 - 1



川越市の観光への満足度をたずねたところ、「満足」(12.8%)と「やや満足」(34.6%)をあわせた“満足”の割合が47.4%、「ふつう」(41.4%)、「やや不満」(8.4%)と「不満」(1.6%)をあわせた“不満”の割合が10.0%となっている。(図2 - 1 - 1)

2 - 2 川越市の観光スポット、伝統行事の周知状況

「行ったことがある」は「蔵造りの町並み・時の鐘」、「菓子屋横丁」、「喜多院」、「川越まつり」が90%以上

問6 市内には多くの観光スポットや伝統行事がありますが見たことがありますか。各項目ごとに1つずつ選んでください。(はそれぞれ1つずつ)

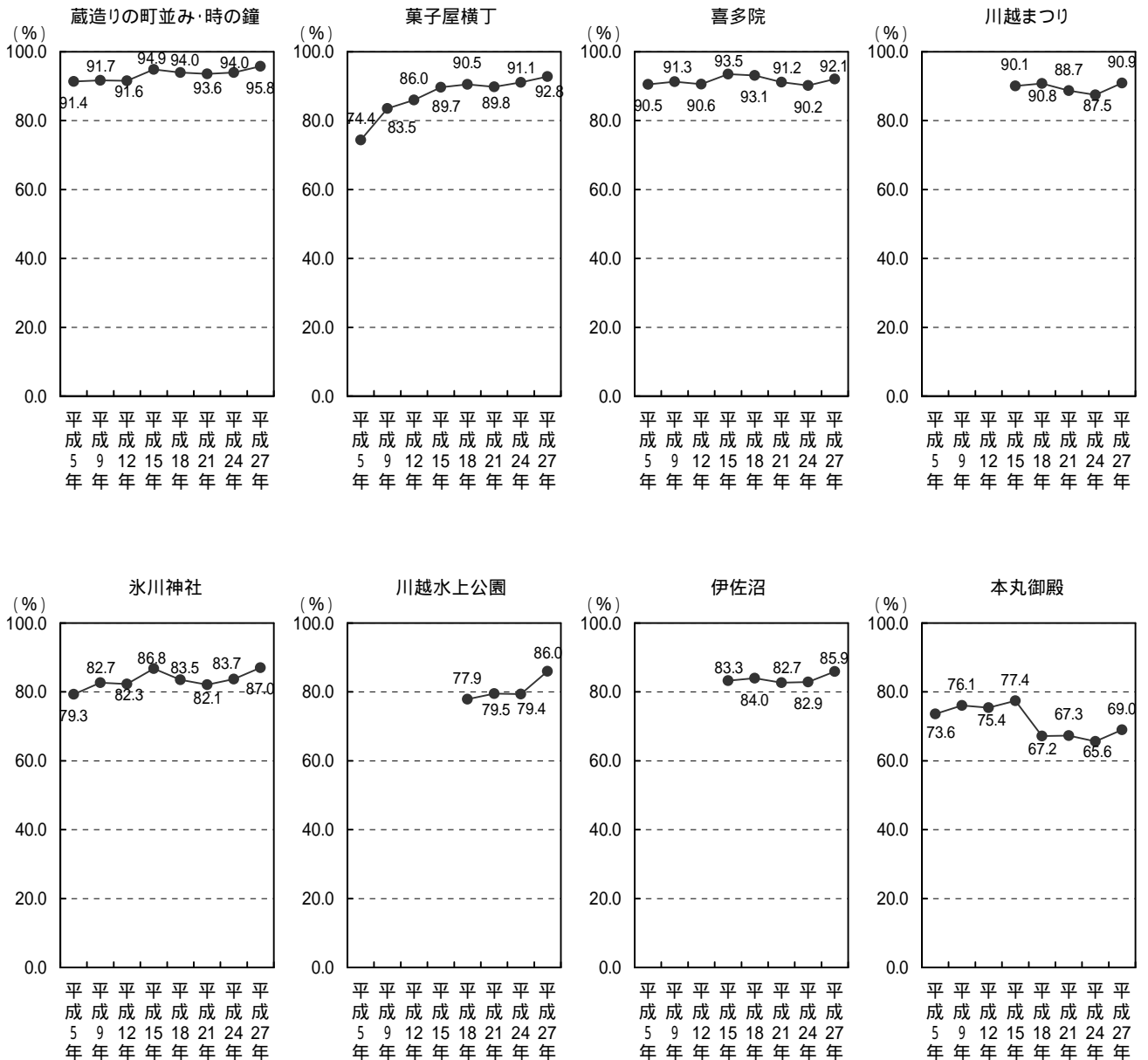
図2 - 2 - 1



川越市の観光スポット・伝統行事の周知状況をたずねたところ、「行ったことがある」は、『蔵造りの町並み・時の鐘』（95.8%）、『菓子屋横丁』（92.8%）、『喜多院』（92.1%）、『川越まつり』（90.9%）の4項目が90%を超えており、14項目が50%を超えている。「機会があれば行ってみたい」は、『春まつり（舟運）』（23.1%）が20%を超えて最も多くなっている。「知っているが行ったことがない」は、『市立川越まつり会館』（28.5%）、『蔵造り資料館』（29.1%）が30%近くで多くなっている。「知らない」は、『老袋の弓取式』（61.8%）、『老袋の万作』（63.7%）、『南大塚の餅つき踊り』（60.4%）、『ほろ祭』（67.4%）の4項目が60%を超えて多くなっている。（図2-2-1）

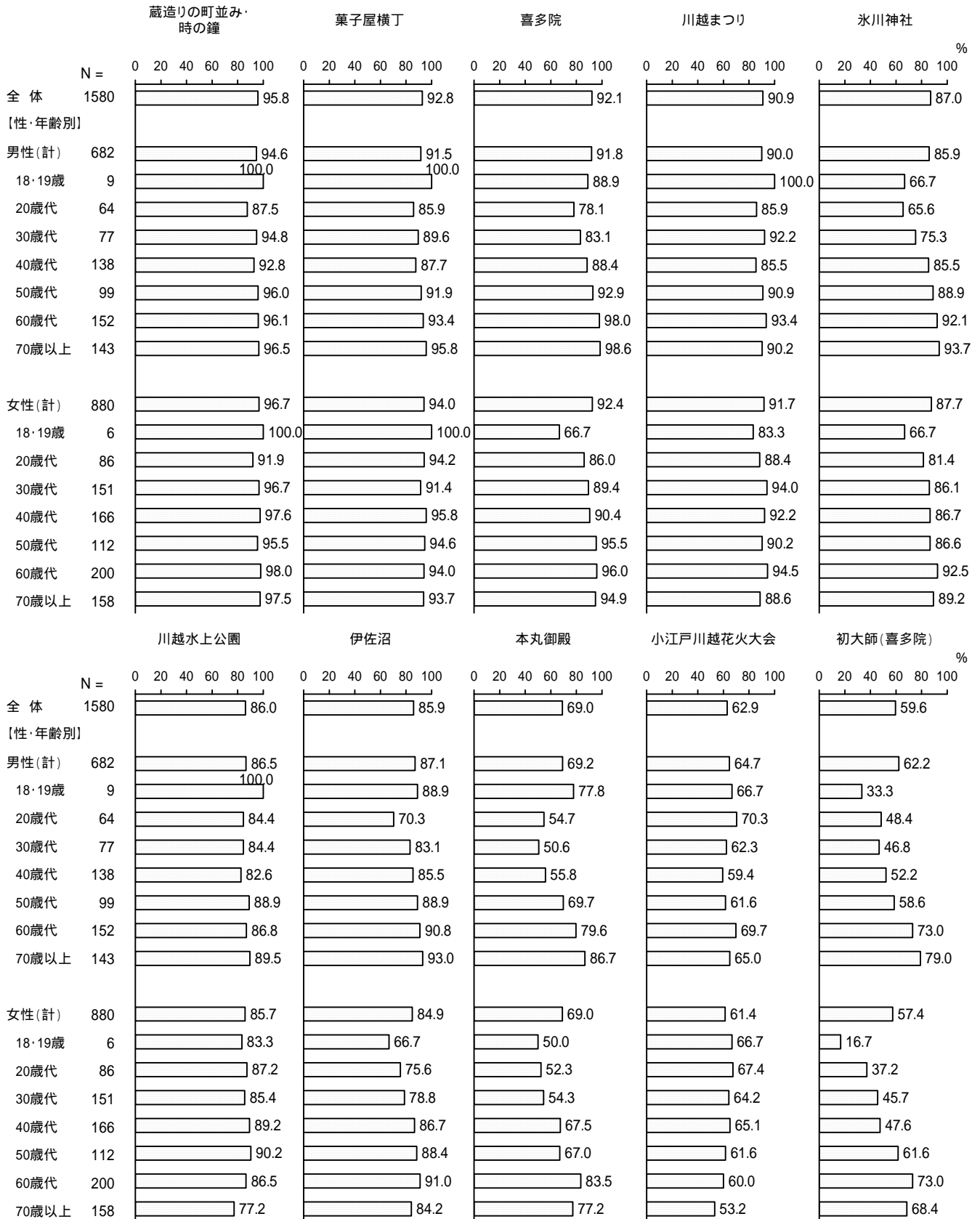
「行ったことがある」の割合の上位8項目を時系列でみると、「川越水上公園」が前回調査と比べて6.6ポイント増加している。（図2-2-2）

図2-2-2 時系列 川越市の観光スポット、伝統行事の周知状況



「行ったことがある」の割合を性・年齢別にみると、「本丸御殿」と「初大師（喜多院）」では男女ともにおおむね年代が高くなるにつれて割合が高くなる傾向にある。（図2 - 2 - 3）

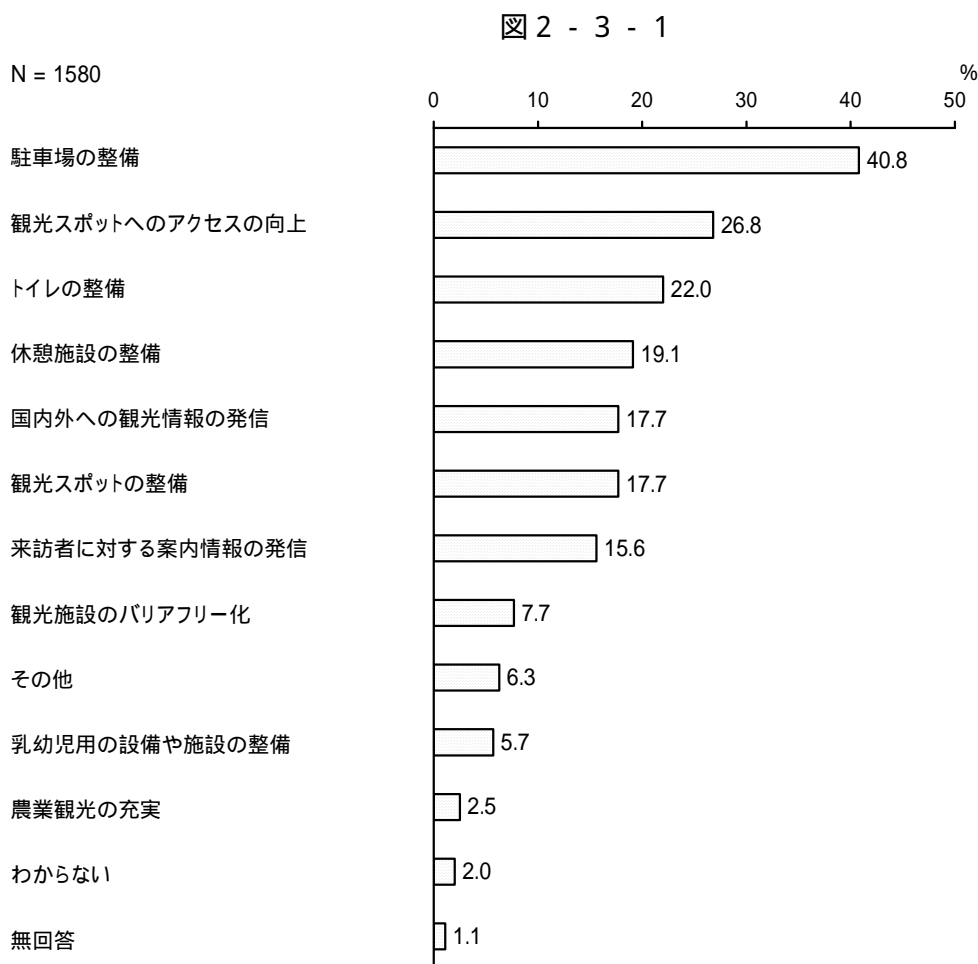
図2 - 2 - 3 時系列 川越市の観光スポット、伝統行事の周知状況



2 - 3 観光振興のために必要な施策

「駐車場の整備」が 40.8%

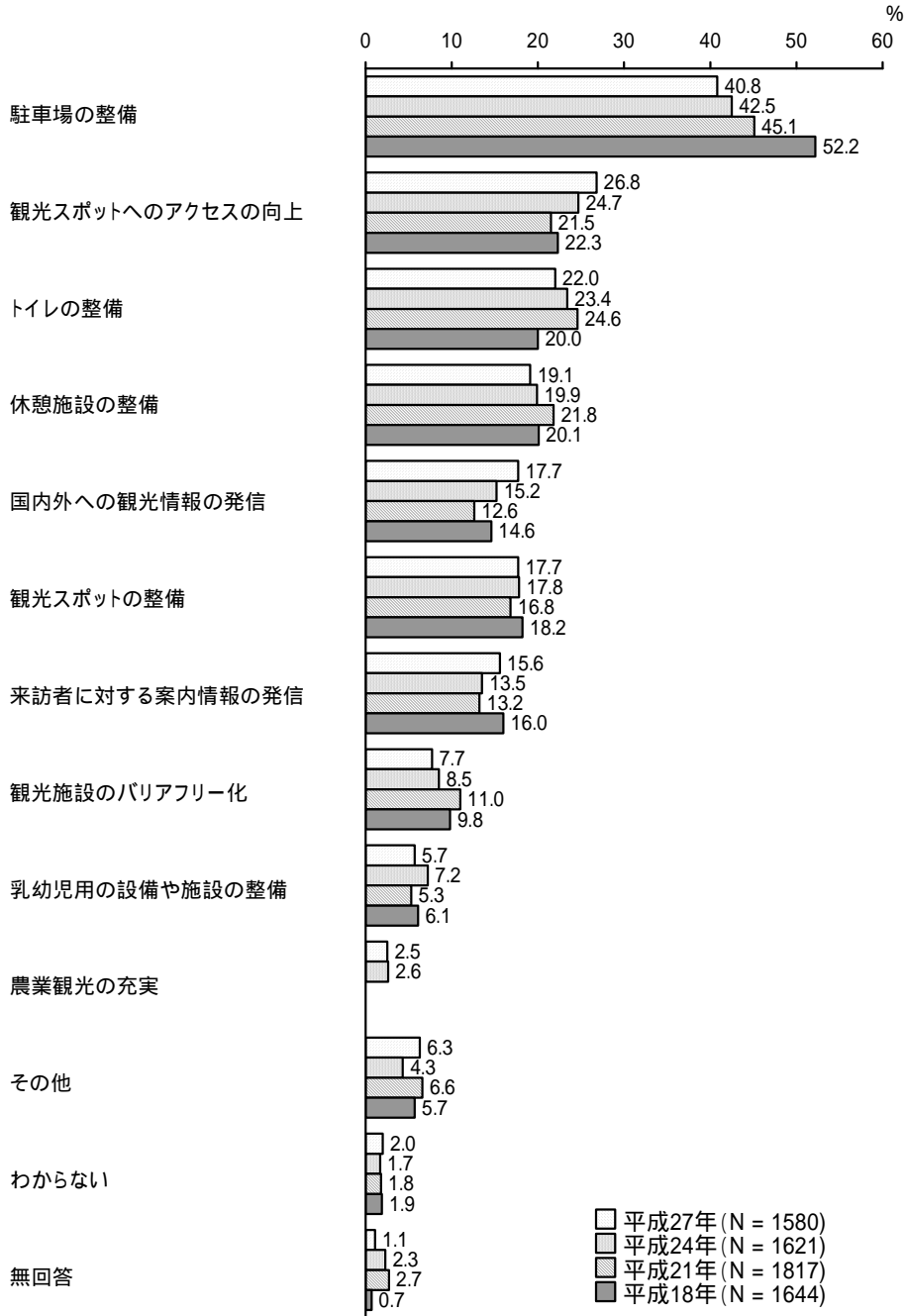
問7 あなたは、ますます観光客が多く訪れる街になるためにどのような施策が必要だと思いますか。次の中から2つ以内で選んでください。(は2つ以内)



観光振興のために必要な施策をたずねたところ、「駐車場の整備」(40.8%)が最も多く、40%を超えている。以下、「観光スポットへのアクセスの向上」(26.8%)、「トイレの整備」(22%)、「休憩施設の整備」(19.1%)などの順となっている。(図2-3-1)

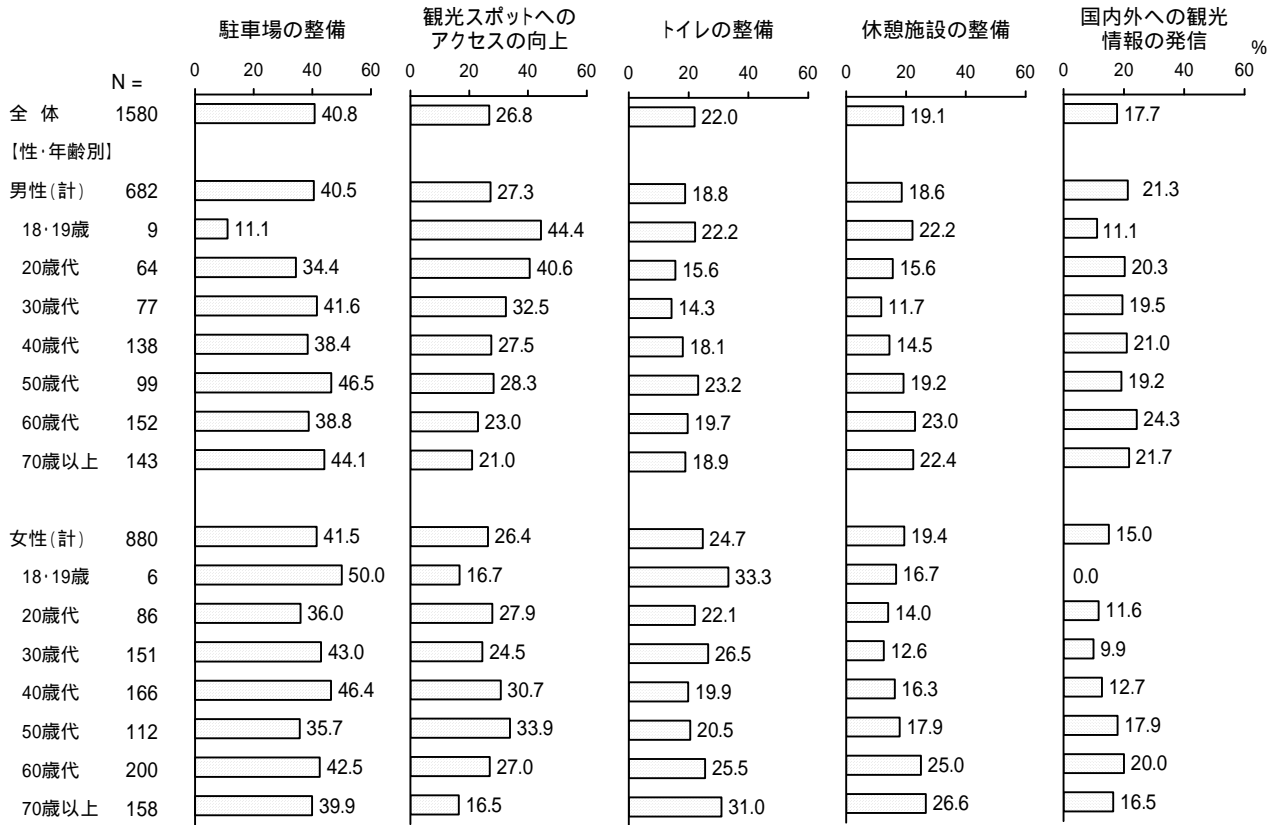
時系列でみると、「駐車場の整備」は減少傾向にある。(図2-3-2)

図2-3-2 時系列 観光振興のために必要な施策



上位5項目を性・年齢別にみると、「観光スポットへのアクセスの向上」は男性20歳代が40%を超えて多く、「トイレの整備」は女性70歳以上が30%を超えて多く、「休憩施設の整備」は女性70歳以上が30%近くで多く、「国内外への観光情報の発信」は女性70歳以上が30%近くで多く。（図2-3-3）

図2-3-3 性・年齢別 観光振興のために必要な施策

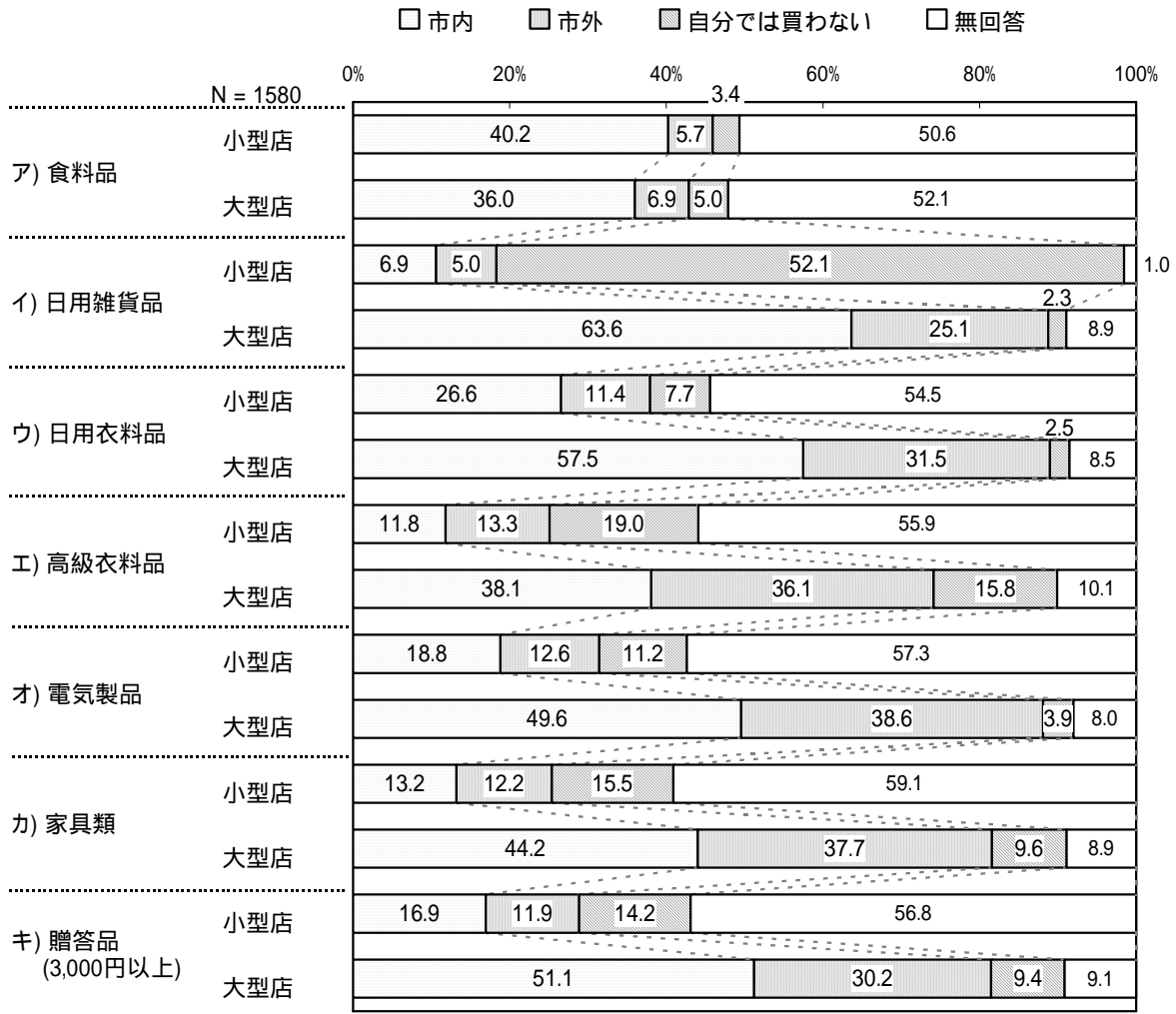


2 - 4 品物別の主な購入先

市内小型店での買物は『食料品』が40.2%、『日用衣料品』が26.6%

問8 あなたは、次の品物を主にどこで買いますか。品物別（小型店・大型店別）にそれぞれに該当する地域（1～18）を1つずつ選んでください。（それぞれは1つずつ）

図2 - 4 - 1



品物の主な購入先をたずねたところ、市内小型店での買物は、『食料品』（40.2%）が最も多く、約40%となっている。以下、『日用衣料品』（26.6%）、『電気製品』（18.8%）、『贈答品（3000円以上）』（16.9%）などの順となっている。

市外大型店での買物は、『電気製品』（38.6%）が最も多く、約40%となっている。以下、『家具類』（37.7%）、『高級衣料品』（36.1%）、『日用衣料品』（31.5%）、『贈答品（3000円以上）』（30.2%）などの順となっている。（図2 - 4 - 1）

地区別に各品目の買物動向をみると、『食料品』は古谷地区、高階地区、福原地区で市内小型店で買い物が50%近くと多くなっている。市外大型店の買い物は名細地区が最も多く、次いで川鶴地区が多くなっている。

『日用雑貨品』は古谷地区と福原地区、芳野地区、高階地区で市内小型店の買い物が40%台と多くなっている。市外大型店の買い物は名細地区が60%半ばで、川鶴地区で50%を超えている。

『日用衣料品』は古谷地区で市内小型店の買い物が30%半ばと多くなっている。市外大型店の買い物は本庁地区、芳野地区、霞ヶ関北地区、山田地区以外のすべての地区で30%を超えている。

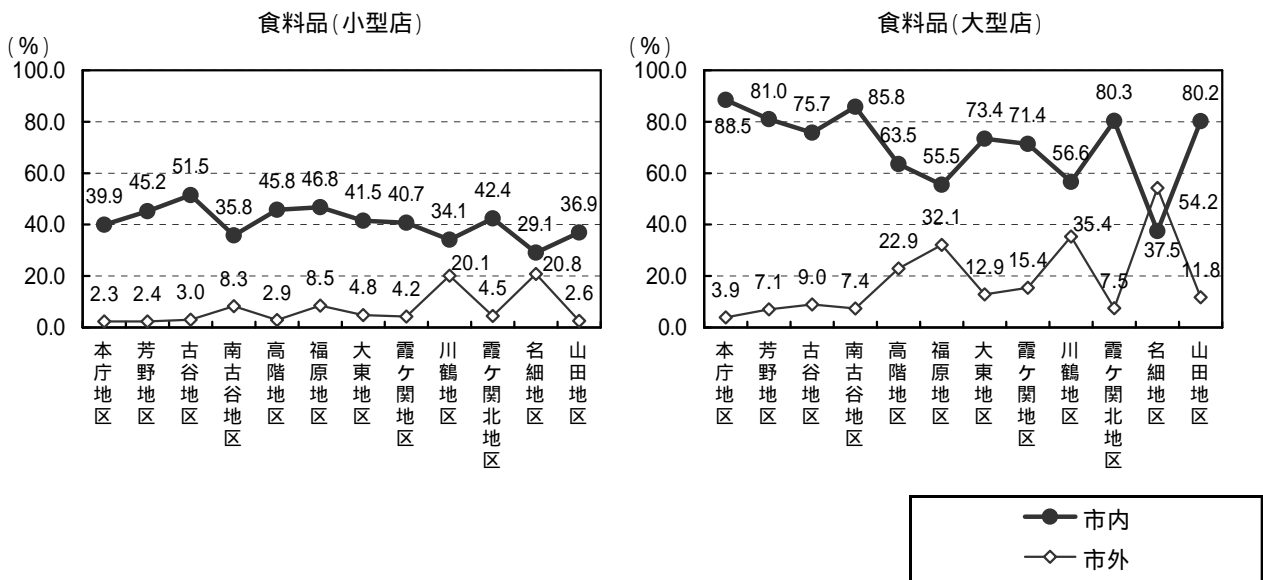
『高級衣料品』は古谷地区で市内小型店の買い物が20%を超えて多くなっている。市外大型店の買い物は名細地区、川鶴地区、霞ヶ関地区、高階地区が40%を超えている。

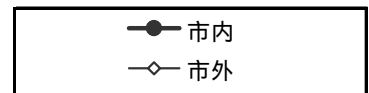
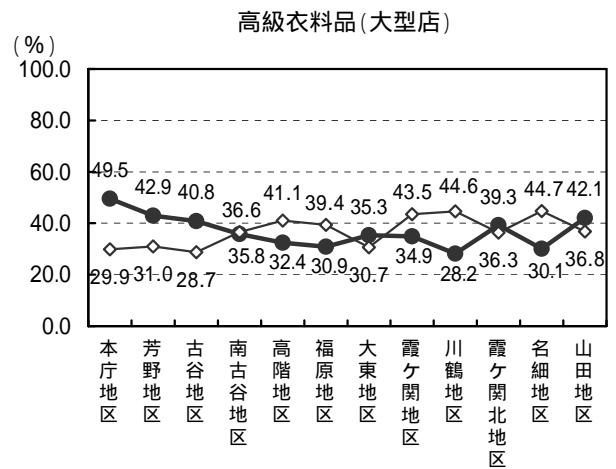
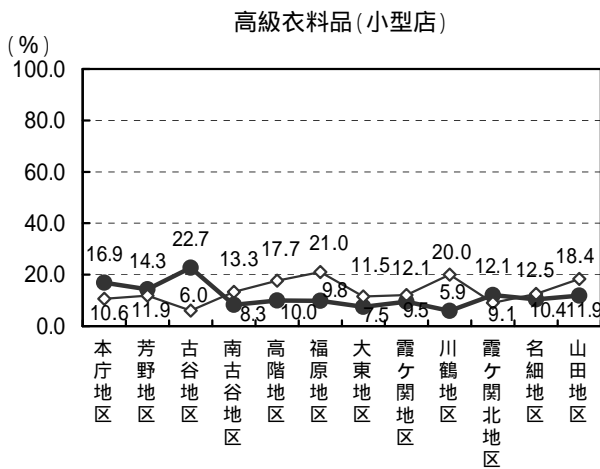
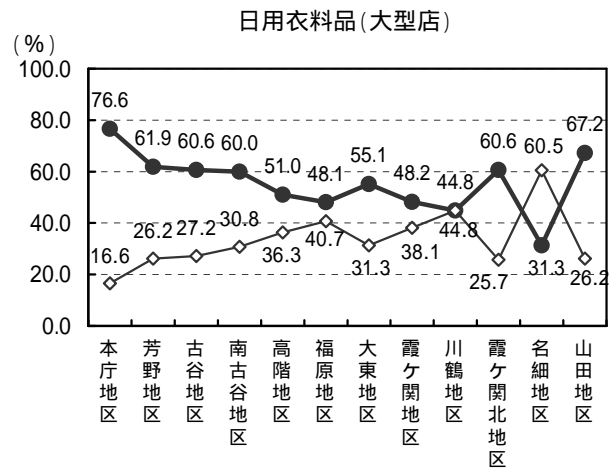
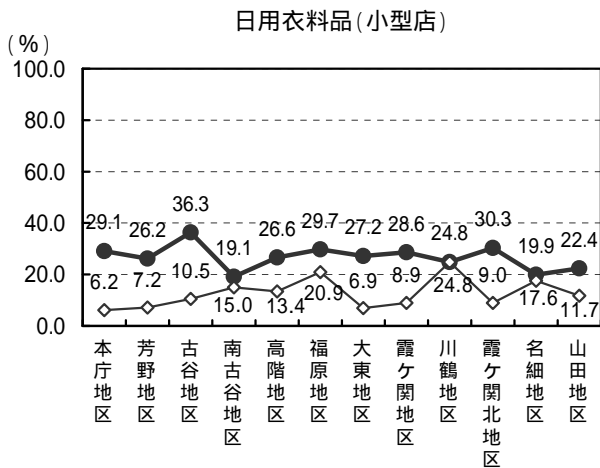
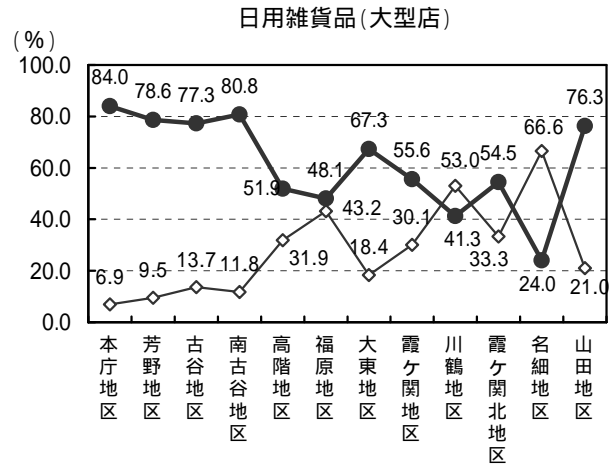
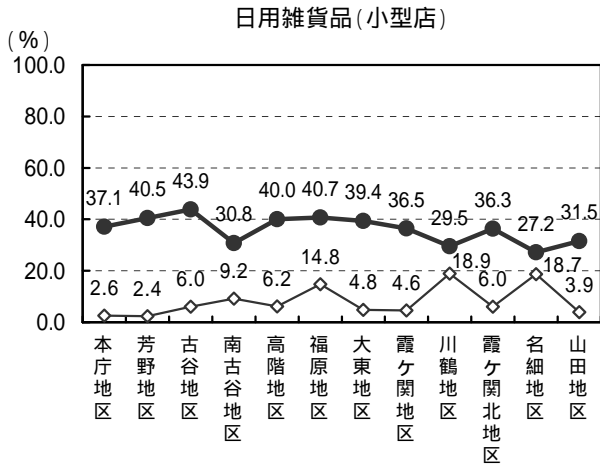
『電気製品』は山田地区で市内小型店の買い物が20%半ばと多くなっている。市外大型店の買い物は名細地区、川鶴地区で70%前後と高く、霞ヶ関地区と霞ヶ関北地区でも50%を超えている。

『家具類』は古谷地区で市内小型店の買い物が20%半ばと多くなっている。市外大型店の買い物は名細地区、川鶴地区、霞ヶ関北地区で60%前後と高くなっている。

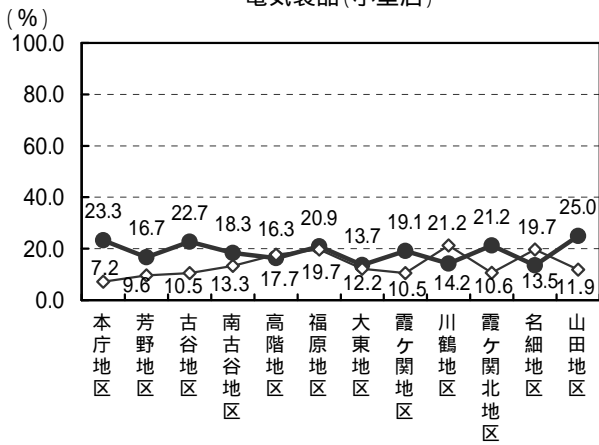
『贈答品(3000円以上)』は、古谷地区で市内小型店の買い物が30%近くと多くなっている。市外大型店の買い物は名細地区で50%近く、川鶴地区、南古谷地区、霞ヶ関地区、福原地区でも40%近くとなっている。(図2-4-2)

図2-4-2 地区別 品物別の主な購入先

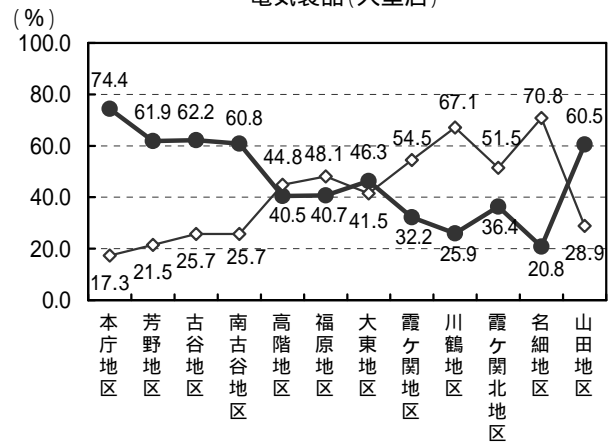




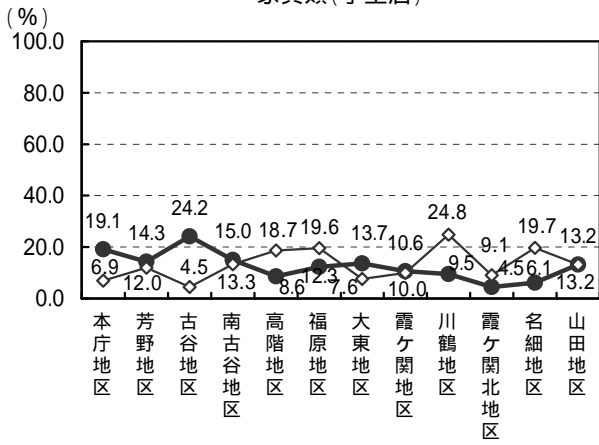
電気製品(小型店)



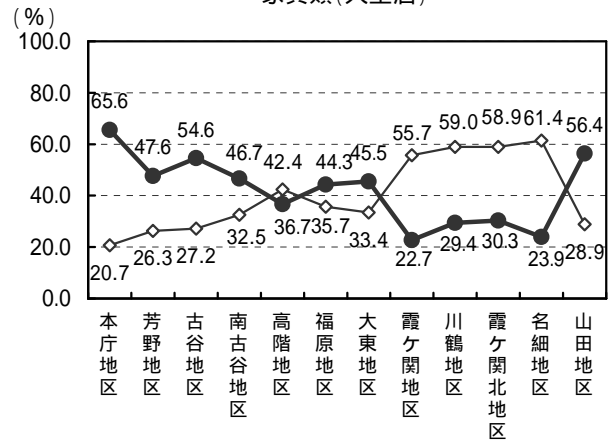
電気製品(大型店)



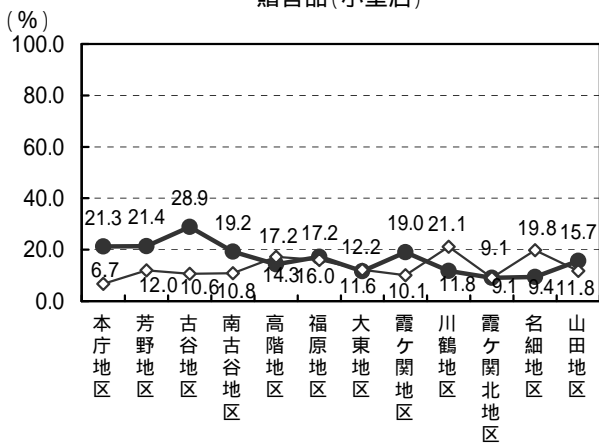
家具類(小型店)



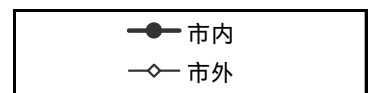
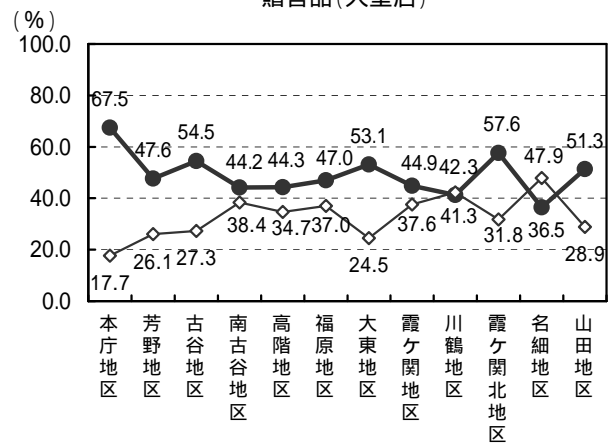
家具類(大型店)



贈答品(小型店)



贈答品(大型店)



2 - 5 市内商店街への要望

商店街施設についての要望は「駐車場、自転車置場」が44.7%

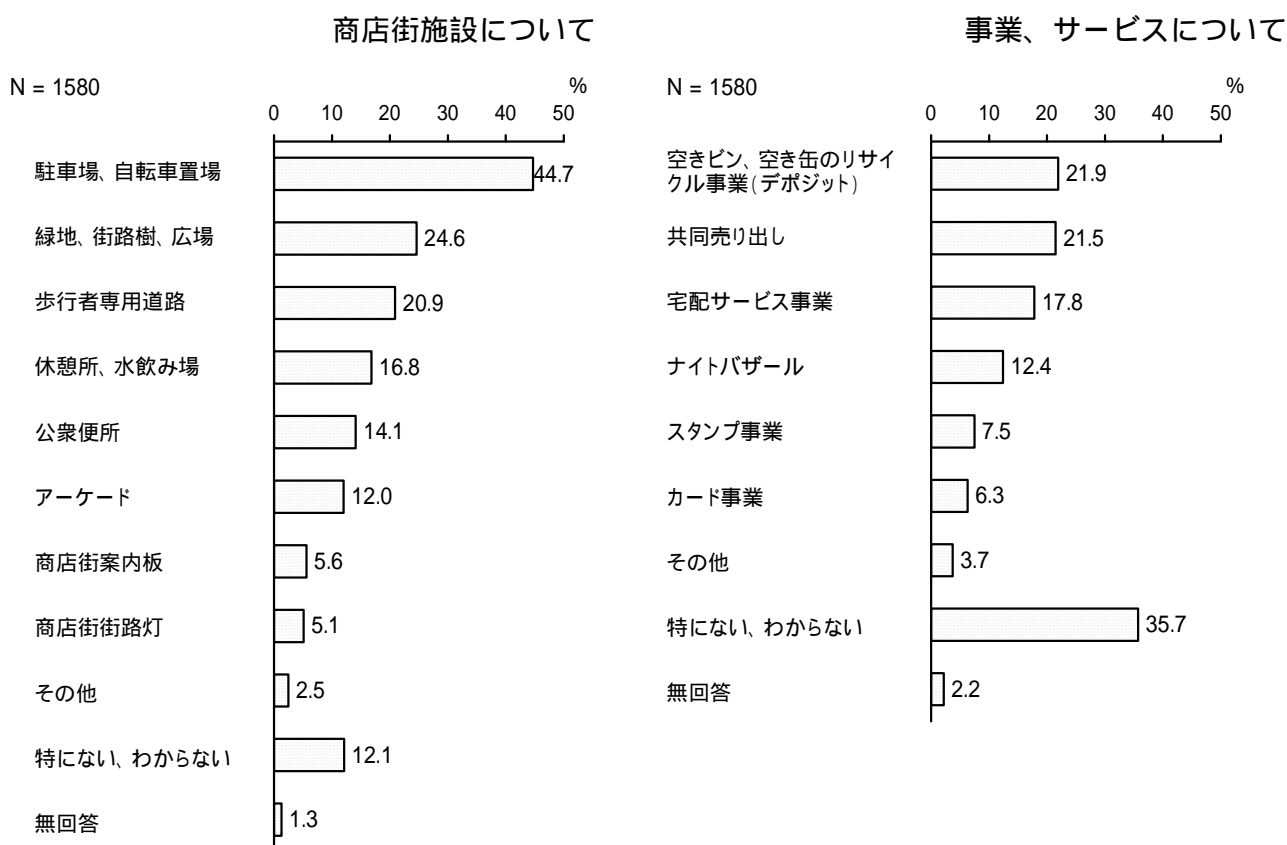
事業、サービスについての要望は「空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット)」が21.9%。

問9 あなたは、市内の商店街にどんな商業関連施設の設置や事業をしてほしいですか。
(は2つ以内)

商店街施設について

商店街で実施してもらいたい事業、サービスについて

図 2 - 5 - 1



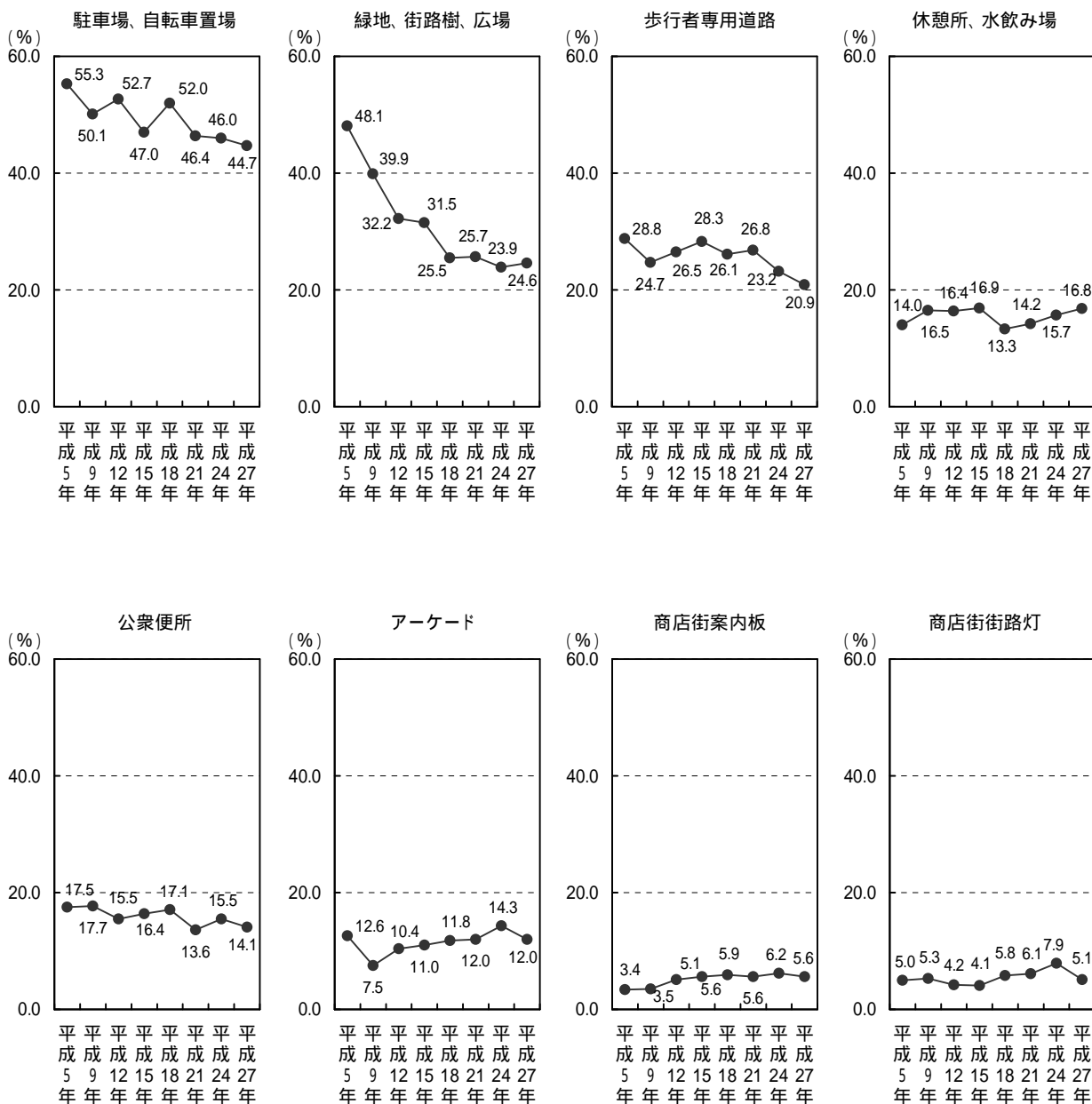
市内商店街への要望を、「商店街施設について」と「事業、サービスについて」に分けてたずねたところ、「商店街施設について」の要望は、「駐車場、自転車置場」(44.7%)が最も多く、40%半ばとなっている。以下、「緑地、街路樹、広場」(24.6%)、「歩行者専用道路」(20.9%)などの順となっている。

「事業、サービスについて」の要望は、「特にない、わからない」を除くと、「空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット)」(21.9%)が最も多く、20%半ばとなっている。以下、「共同売り出し」(21.5%)、「宅配サービス事業」(17.8%)などの順となっている。(図2-5-1)

商店街施設についての要望

時系列でみると、「緑地、街路樹、広場」はおおむね減少傾向となっている。(図2-5-2)

図2-5-2 時系列 商店街施設についての要望



地区別にみると、すべての地区で「駐車場、自転車置き場」が第1位にあげられている。第2位には、南古谷地区、高階地区、福原地区、大東地区、霞ヶ関地区、川鶴地区で「緑地、街路樹、広場」が、古谷地区、山田地区、霞ヶ関北地区、名細地区で「歩行者専用道路」があげられている。

年齢別にみると、18・19歳を除くすべての年代で「駐車場、自転車置き場」が第1位にあげられている。第2位には、18・19歳から60歳代の年代では「緑地、街路樹、広場」、70歳以上では「歩行者専用道路」があげられている。(表2-5-1)

表 2 - 5 - 1 地区別/年齢別 商店街施設についての要望

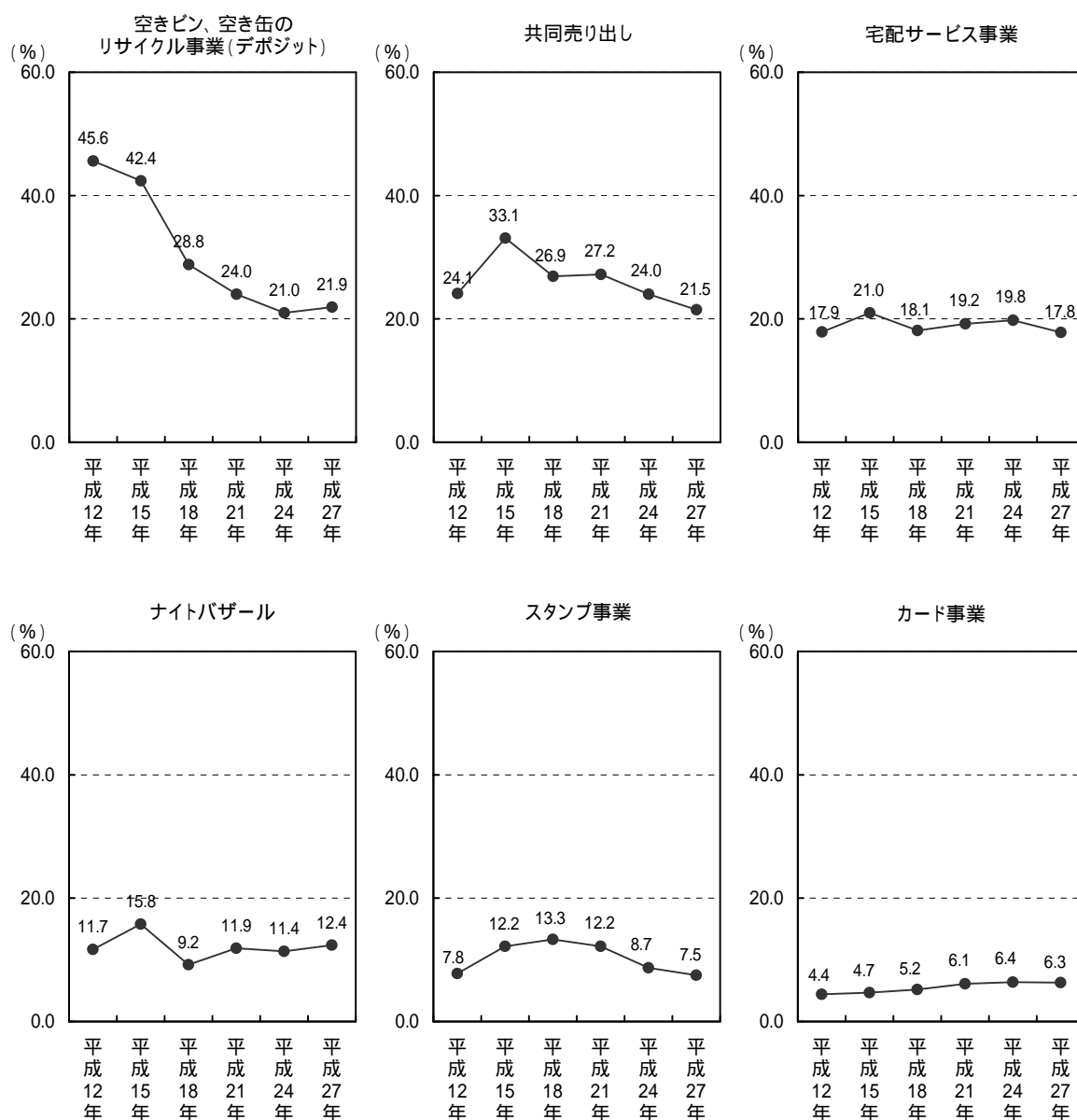
属性	順位	N	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
全体		1580	駐車場、自転車置き場 44.7%	緑地、街路樹、広場 24.6%	歩行者専用道路 20.9%	休憩所、水飲み場 16.8%	公衆便所 14.1%
【地区別】							
本庁地区		362	駐車場、自転車置き場 44.2%	緑地、街路樹、広場 30.7%	歩行者専用道路 23.2%	休憩所、水飲み場 18.5%	アーケード 13.3%
芳野地区		42	駐車場、自転車置き場 59.5%	休憩所、水飲み場 23.8%	緑地、街路樹、広場 21.4%	歩行者専用道路 11.9%	公衆便所 7.1%
古谷地区		66	駐車場、自転車置き場 53.0%	歩行者専用道路 24.2%	休憩所、水飲み場 21.2%	アーケード 15.2%	緑地、街路樹、広場 13.6%
南古谷地区		120	駐車場、自転車置き場 45.0%	緑地、街路樹、広場 29.2%	歩行者専用道路 21.7%	休憩所、水飲み場 16.7%	公衆便所 8.3%
高階地区		210	駐車場、自転車置き場 47.1%	緑地、街路樹、広場 27.1%	公衆便所 21.4%	歩行者専用道路 18.6%	休憩所、水飲み場 17.1%
福原地区		81	駐車場、自転車置き場 34.6%	緑地、街路樹、広場 24.7%	歩行者専用道路 22.2%	公衆便所 21.0%	アーケード 18.5%
大東地区		147	駐車場、自転車置き場 42.9%	緑地、街路樹、広場 19.7%	歩行者専用道路 17.0%	休憩所、水飲み場 13.6%	公衆便所 12.2%
霞ヶ関地区		189	駐車場、自転車置き場 40.7%	緑地、街路樹、広場 23.8%	歩行者専用道路 20.1%	公衆便所 14.3%	アーケード 13.2%
川鶴地区		85	駐車場、自転車置き場 40.0%	緑地、街路樹、広場 23.5%	休憩所、水飲み場 22.4%	公衆便所 18.8%	歩行者専用道路 18.8%
霞ヶ関北地区		66	駐車場、自転車置き場 45.5%	歩行者専用道路 21.2%	緑地、街路樹、広場 18.2%	休憩所、水飲み場 16.7%	アーケード 13.6%
名細地区		96	駐車場、自転車置き場 43.8%	歩行者専用道路 22.9%	休憩所、水飲み場 19.8%	緑地、街路樹、広場 18.8%	公衆便所 13.5%
山田地区		76	駐車場、自転車置き場 52.6%	歩行者専用道路 25.0%	緑地、街路樹、広場 22.4%	公衆便所 14.5%	休憩所、水飲み場 7.9%
【年齢別】							
18・19歳		15	公衆便所 26.7%	緑地、街路樹、広場 20.0%	休憩所、水飲み場 20.0%	歩行者専用道路 20.0%	駐車場、自転車置き場 13.3%
20～29歳		150	駐車場、自転車置き場 38.0%	緑地、街路樹、広場 30.7%	歩行者専用道路 15.3%	休憩所、水飲み場 14.0%	商店街街路灯 13.3%
30～39歳		229	駐車場、自転車置き場 41.5%	緑地、街路樹、広場 30.1%	アーケード 15.3%	歩行者専用道路 14.8%	休憩所、水飲み場 10.0%
40～49歳		305	駐車場、自転車置き場 50.8%	緑地、街路樹、広場 19.7%	歩行者専用道路 19.7%	休憩所、水飲み場 16.1%	アーケード 15.4%
50～59歳		211	駐車場、自転車置き場 48.8%	緑地、街路樹、広場 27.0%	歩行者専用道路 20.4%	休憩所、水飲み場 14.2%	公衆便所 14.2%
60～69歳		353	駐車場、自転車置き場 50.1%	緑地、街路樹、広場 25.5%	歩行者専用道路 23.5%	休憩所、水飲み場 20.1%	公衆便所 15.9%
70歳以上		301	駐車場、自転車置き場 37.2%	歩行者専用道路 27.6%	休憩所、水飲み場 21.3%	緑地、街路樹、広場 19.9%	公衆便所 17.9%

商店街で実施してもらいたい事業、サービスについて

時系列でみると、「空きビン、空き缶のリサイクル事業（デポジット）」は減少傾向にあったものの、若干増加している。また、「共同売り出し」は前回調査と比べて2.5ポイント、「宅配サービス事業」は前回調査と比べて2.0ポイント、それぞれ減少している。

(図2-5-3)

図2-5-3 時系列 事業、サービスについて



地区別にみると、「空きビン、空き缶のリサイクル事業（デポジット）」はすべての地区で第1位にあげられている。また、「宅配サービス事業」はすべての地区で第2位となっている。

年齢別にみると、18・19歳、20歳代から30歳代、50歳代では「空きビン、空き缶のリサイクル事業（デポジット）」、40歳代、60歳代、70歳以上では「共同売り出し」、40歳以上の年代では「共同売り出し」が第1位にあげられている。

(表2-5-2)

表 2 - 5 - 2 地区別 / 年齢別 事業、サービスについて

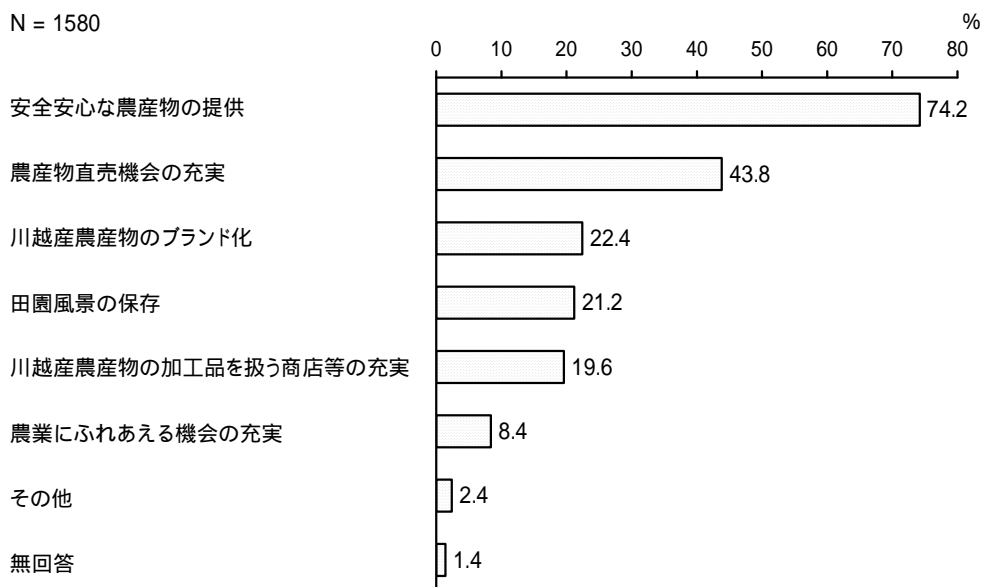
順位 属性	N	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
全体	1580	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 21.9%	共同売り出し 21.5%	宅配サービス事業 17.8%	ナイトバザール 12.4%	スタンプ事業 7.5%
【地区別】						
本庁地区	362	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 20.7%	宅配サービス事業 16.9%	カード事業 5.8%	スタンプ事業 8.8%	ナイトバザール 18.2%
芳野地区	42	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 23.8%	宅配サービス事業 14.3%	カード事業 11.9%	スタンプ事業 4.8%	ナイトバザール 19.0%
古谷地区	66	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 19.7%	宅配サービス事業 21.2%	カード事業 6.1%	スタンプ事業 10.6%	ナイトバザール 7.6%
南古谷地区	120	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 27.5%	宅配サービス事業 12.5%	カード事業 5.0%	スタンプ事業 5.8%	ナイトバザール 8.3%
高階地区	210	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 21.9%	宅配サービス事業 18.6%	カード事業 5.2%	スタンプ事業 5.7%	ナイトバザール 10.5%
福原地区	81	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 19.8%	宅配サービス事業 16.0%	カード事業 8.6%	スタンプ事業 12.3%	ナイトバザール 11.1%
大東地区	147	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 20.4%	宅配サービス事業 16.3%	カード事業 5.4%	スタンプ事業 4.8%	ナイトバザール 10.9%
霞ヶ関地区	189	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 24.3%	宅配サービス事業 18.0%	カード事業 8.5%	スタンプ事業 7.4%	ナイトバザール 10.6%
川鶴地区	85	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 23.5%	宅配サービス事業 23.5%	カード事業 5.9%	スタンプ事業 10.6%	ナイトバザール 7.1%
霞ヶ関北地区	66	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 25.8%	宅配サービス事業 22.7%	カード事業 4.5%	スタンプ事業 9.1%	ナイトバザール 4.5%
名細地区	96	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 17.7%	宅配サービス事業 16.7%	カード事業 4.2%	スタンプ事業 6.3%	ナイトバザール 13.5%
山田地区	76	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 19.7%	宅配サービス事業 17.1%	カード事業 7.9%	スタンプ事業 6.6%	ナイトバザール 17.1%
【年齢別】						
18・19 歳	15	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 40.0%	宅配サービス事業 20.0%	ナイトバザール 13.3%	カード事業 6.7%	
20～29 歳	150	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 22.0%	宅配サービス事業 16.7%	ナイトバザール 15.3%	共同売り出し 9.3%	カード事業 8.0%
30～39 歳	229	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 18.8%	ナイトバザール 12.2%	宅配サービス事業 11.8%	スタンプ事業 11.8%	共同売り出し 9.6%
40～49 歳	305	共同売り出し 19.3%	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 18.7%	ナイトバザール 15.1%	宅配サービス事業 14.8%	スタンプ事業 9.5%
50～59 歳	211	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 24.2%	共同売り出し 23.2%	ナイトバザール 19.0%	宅配サービス事業 16.1%	カード事業 7.6%
60～69 歳	353	共同売り出し 29.5%	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 24.1%	宅配サービス事業 20.1%	ナイトバザール 9.6%	スタンプ事業 6.5%
70 歳以上	301	共同売り出し 29.2%	宅配サービス事業 23.6%	空きビン、空き缶のリサイクル事業(デポジット) 22.9%	ナイトバザール 7.0%	スタンプ事業 4.3%

2 - 6 農業に期待すること

「安全安心な農産物の提供」が74.2%

問10 あなたが農業に期待することは何ですか。(はいくつでも)

図2 - 6 - 1



農業政策に期待することをたずねたところ、「安全安心な農産物の提供」(74.2%)が最も多く、70%半ばとなっている。以下、「農産物直売機会の充実」(43.8%)、「川越産農産物のブランド化」(22.4%)、「田園風景の保存」(21.2%)などの順となっている。(図2 - 6 - 1)

上位5項目を性・年齢別にみると、「安全安心な農産物の提供」は女性40歳代から60歳代が80%を超えて多くなっている。「農産物直売機会の充実」は男性60歳代、女性50歳代、60歳代が50%を超えて多くなっている。「川越産農産物の加工品を扱う商店等の充実」は、女性70歳以上が30%を超えて多くなっている。(図2-6-2)

図2-6-2 性・年齢別 農業政策に期待すること

